

# みんなの図書館 11 月号

茨城町立図書館 〒311-3131 東茨城郡茨城町小堤 1037-1

TEL 029-240-7131 FAX 029-240-7132

PC <http://www.lib.t-ibaraki.jp/> 携帯電話 <https://www.lib100.nexs-service.jp/>

[ibaraki/mobile/index.do](http://ibaraki/mobile/index.do)



## 秋を楽しもう！

秋の深まりを感じるこのごろ、草木が色づく美しい季節です。この時季は、ウォーキングで心地よい汗を流し、美しい秋を楽しんだり、温泉などで、体も心もなごやかになりたいですね。



## 本に恋する季節です！

10月27日から11月9日の2週間は、秋の読書週間です。日本の国民的行事として定着し、読書への関心を願っています。読書は人の心を豊かにするもの、是非本を開いてみてください。



### ☆ 紅葉・温泉関連の本

- 「ハイキングと立ち寄り温泉」
- 「体にやさしい療養温泉」
- 「気持ちがいい日帰り温泉」
- 「こんな温泉が体の疲れを癒してくれる」
- 「ウォーキングガイド茨城」
- 「ウォーキング100のコツ」
- 「日帰りウォーキング関東周辺」

絵本となかよし  
**11月 9日 (木)**  
**11月23日 (木)**  
 時間 AM10:30~  
 場所 図書館  
 「おとぎのくに」  
 ◆「絵本となかよし」は  
 毎月第2・4木曜日です

### 図書館カレンダー

## 11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■は休館日

しらゆきひめのおはなし会  
**11月11日 (土)**  
 時間 PM 2:00~  
**11月25日 (土)**  
 時間 AM11:00~  
 場所 図書館「おとぎのくに」

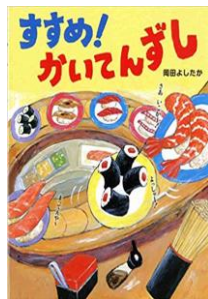
# 新刊 ☆ 新着本のご案内

## ◆ 一般書

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| □ 森へ行きましょう (川上 弘美) | □ 富美男の乱 (梅沢 富美男) |
| □ 猫ヲ捜ス夢 (小路 幸也)    | □ 愛のかたち (岸 恵子)   |
| □ 酒が仇と思えども (中島 要)  | □ 千の扉 (柴崎 友香)    |
| □ トップリーグ (相場 英雄)   | □ エッグマン (辻 仁成)   |
| □ 踊る星座 (青山 七恵)     | □ 百貨の魔法 (村山 早紀)  |

## ◆ 児童書

- |                         |
|-------------------------|
| □ すすめ! かいてんずし (岡田 よしたか) |
| □ サンタちゃん (ひこ・田中)        |
| □ おふくさんのおふくわけ (服部 美法)   |



### ◇図書館からのお知らせ◇

11月5日(日)は、いばらきまつり開催のため臨時休館します。

### 📖 貸出ベスト5

1. 汽水湖涸沼  
茨城県環境管理協会
2. コンビニ人間 村田沙耶香
3. 九十歳。何がめでたい  
佐藤愛子
4. 火花 又吉直樹
5. 蜜蜂と遠雷 恩田陸

### 📖 予約ベスト5

1. マスカレード・ナイト 東野圭吾
2. この世の春(上・下) 宮部みゆき
3. 月の満ち欠け 佐藤正午
4. 墨の香 梶よう子
5. 蜜蜂と遠雷 恩田陸

## ◆◆ 🐰 図書館職員からのおすすめの本 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

### 『七福神の大阪ツアー』

くまざわ あかね 著

仏教の経典にある「七難即滅、七福即生」、七つの災難がすぐに消え、七つの福德がすぐに生まれ長寿をもたらすという意味から「七」が縁起のよい数とされ、ここから「七福神」が生まれたという。

おめでたい7人の神様、七福神が大阪へ慰安旅行へ出発。今回は、インドの神様、毘沙門さんが幹事。遊覧船に乗って市内見物したり、商店街を食べ歩きしたり、ボケあり、ツッコミありの珍道中。日本の神様たちがほのぼのと描かれていて、笑えて楽しく、知識も学べるお話です。

## ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 図書館員のひとりごと ◆◆◆◆



秋から冬へ、移ろいゆく色見草の色を見ながら過ごす季節、これからは朝・夕の冷え込みも厳しくなり、徐々に寒さも本格的になってきます。体調を崩しやすくなりますので、健康管理には充分お気をつけください。

織る錦の秋の山々を楽しんだ後に行きたくなるのは、身もココロもあったかくなるところ。今すぐ出かけてみたくなる、行楽関連の本も用意してありますので、是非図書館をご利用ください。

